

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成28年>>

<週報> 第40週 (平成28年10月3日～10月9日)

発行日: 平成28年10月13日

<月報> 9月 (平成28年9月1日～9月30日)

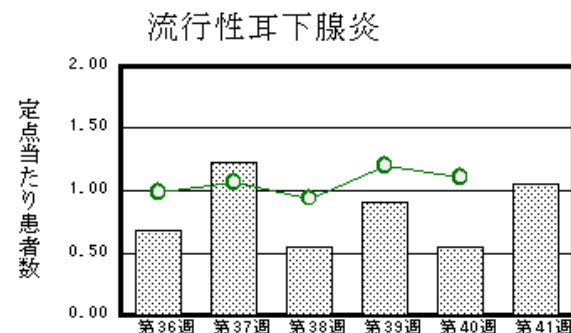
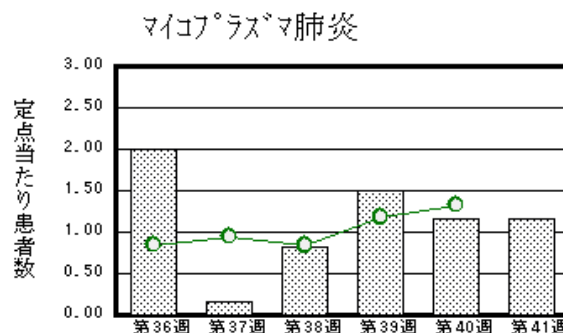
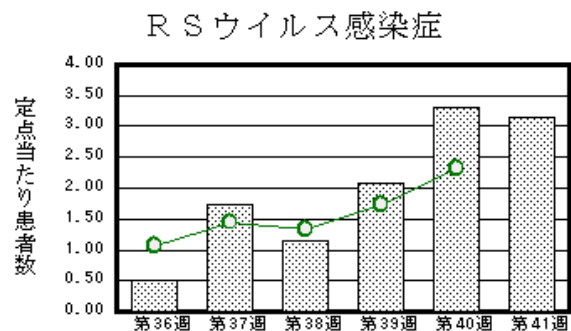
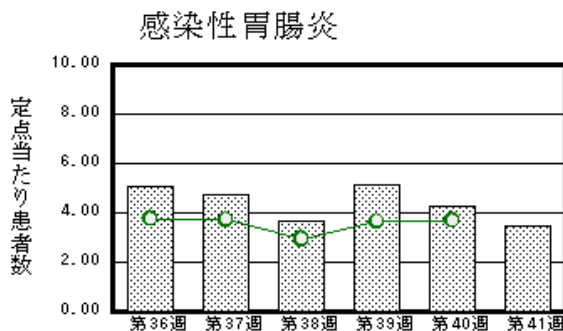
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎94名(4.27名) ②RSウイルス感染症73名(3.32名) ③マイコプラズマ肺炎7名(1.17名) ④A型溶血性レンサ球菌咽頭炎24名(1.09名) ⑤ヘルパンギーナ21名(0.95名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(94名) ②RSウイルス感染症(73名) ③A型溶血性レンサ球菌咽頭炎(24名) ④ヘルパンギーナ(21名) ⑤咽頭結膜熱(19名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は94名です。定点当たり報告数は減少しました(5.14名→4.27名)。地域別にみると、丹南地区8.20名、福井地区4.43名、坂井地区3.00名、二州地区2.67名、奥越地区2.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は73名です。定点当たり報告数は増加しました(2.09名→3.32名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、福井地区4.29名、坂井地区4.00名、丹南地区2.00名、若狭地区2.00名、二州地区0.67名の順となっています。
- 【マイコプラズマ肺炎】報告数は7名です。定点当たり報告数は減少しました(1.50名→1.17名)。地域別にみると、福井地区3.00名、丹南地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は24名です。定点当たり報告数は増加しました(0.77名→1.09名)。地域別にみると、丹南地区1.80名、奥越地区1.50名、二州地区1.33名、若狭地区1.00名、坂井地区0.67名、福井地区0.57名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第38週号(9月19日～9月25日)要点

発生動向総覧	<第38週> 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<RSウイルス感染症> 例年、季節性インフルエンザに先行して夏頃より始まり、秋に入ると患者数が急増し、年末をピークに春まで流行が続くことが多い
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新33)/リフトバレー熱の発生-ニジェール/黄熱の発生状況
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:レジオネラ症3名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:梅毒3名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第40週 平成28年10月3日(月)～平成28年10月9日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(39週)
インフルエンザ ⁺ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)								1 0.03	795 0.16
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	30 4.29	12 4.00	15 7.50	10 2.00	2 0.67	4 2.00	73 3.32	46 2.09	5463 1.73
	咽頭結膜熱	4 0.57	2 0.67	6 3.00	1 0.20	4 1.33	2 1.00	19 0.86	16 0.73	868 0.28
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57	2 0.67	3 1.50	9 1.80	4 1.33	2 1.00	24 1.09	17 0.77	4724 1.50
	感染性胃腸炎	31 4.43	9 3.00	4 2.00	41 8.20	8 2.67	1 0.50	94 4.27	113 5.14	11469 3.64
	水痘				2 0.40	4 1.33	1 0.50	7 0.32	3 0.14	894 0.28
	手足口病	2 0.29	1 0.33			3 1.00	1 0.50	7 0.32	11 0.50	3410 1.08
	伝染性紅斑								2 0.09	472 0.15
	突発性発しん	2 0.29		2 1.00	1 0.20		1 0.50	6 0.27	4 0.18	1558 0.49
	百日咳					1 0.33		1 0.05		80 0.03
	ヘルパンギーナ	4 0.57	3 1.00	2 1.00	5 1.00	7 2.33		21 0.95	18 0.82	3084 0.98
流行性耳下腺炎	4 0.57		1 0.50	6 1.20		1 0.50	12 0.55	20 0.91	3790 1.20	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			19 0.03
	流行性角結膜炎									701 1.01
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎									34 0.07
	マイコプラズマ肺炎	6 3.00			1 1.00			7 1.17	9 1.50	556 1.18
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									9 0.02
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									6 0.01
インフルエンザ(入院患者数)									12 0.03	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第40週 平成28年10月3日(月)～平成28年10月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎 (オウム 病を除く)	※2 感 染性胃 腸炎(ロ タウイル ス)	インフル エンザ (入院患 者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	9			1						1		～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	12	5		5		2		3		3		～11ヶ月									
1歳		1歳	29	1	2	12		1		3		3		1歳					1				
2歳		2歳	15	5	2	11	1	1				3	1	2歳									
3歳		3歳	6	4	4	8						2	4	3歳					1				
4歳		4歳			1	9	1	2				6	1	4歳									
5歳		5歳	2	1	3	13	1						1	5歳					1				
6歳		6歳		1	2	3	1					2	1	6歳									
7歳		7歳			1	7	2	1				1	1	7歳									
8歳		8歳			2	4	1						1	8歳									
9歳		9歳			3	2								9歳									
10～14歳		10～14歳			3	8					1		2	10～14歳					2				
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳									
20～29歳		20歳以上		2	1	5								20～29歳					1				
30～39歳														30～39歳									
40～49歳														40～49歳									
50～59歳														50～59歳					1				
60～69歳														60～69歳									
70～79歳														70歳以上									
80歳以上																							
合 計		合 計	73	19	24	94	7	7		6	1	21	12	合 計					7				
前期計	1	前期計	46	16	17	113	3	11	2	4		18	20	前期計				1	9				
当期間/前期		当期間/前期	1.59	1.19	1.41	0.83	2.33	0.64		1.5	***	1.17	0.6	当期間/前期	***	***		***	0.78	***		***	
増減数	-1	増減数	27	3	7	-19	4	-4	-2	2	1	3	-8	増減数				-1	-2				

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年 9月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
福井	2	3		1	3			1		5	3	2	/					
坂井	1			1				2		3		0						
奥越	0											1						
丹南	1											1						
二州	1		1				1				2	1						
若狭	0											1						
合計	5	3	1	2	3		1	3		8	5	6		15	1			16
前期計	5	1	2		5		1			1	8	6	23	3			26	
当期間/前期		3	0.5	***	0.6	***	1	***	***	8	0.63		0.65	0.33	***		0.62	
増減数		2	-1	2	-2			3		7	-3		-8	-2			-10	

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
福井	2	1.50		0.50	1.50			0.50		2.50	1.50	2	/					
坂井	1			1.00				2.00		3.00		0						
奥越	0											1						
丹南	1											1						
二州	1		1.00				1.00				2.00	1						
若狭	0											1						
合計	5	0.60	0.20	0.40	0.60		0.20	0.60		1.60	1.00	6		2.50	0.17			2.67
全国8月	970	1.10	1.09	0.33	0.51	0.34	0.16	0.65	0.15	2.42	1.91	473	2.93	0.33	0.04		3.30	

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳																
5歳～9歳																
10歳～14歳														1		1
15歳～19歳																
20歳～24歳																
25歳～29歳		1						3		4						
30歳～34歳			1		1						2					
35歳～39歳		1		1						2						
40歳～44歳																
45歳～49歳		1								1			1			1
50歳～54歳				1						1			1			1
55歳～59歳																
60歳～64歳							1				1		1			1
65歳～69歳					2						2		2			2
70歳以上													9			9
合計		3	1	2	3		1	3		8	5		15	1		16
前期計		1	2		5		1			1	8		23	3		26
当期間/前期		3	0.5	***	0.6	***	1	***	***	8	0.63		0.65	0.33	***	0.62
増減数		2	-1	2	-2			3		7	-3		-8	-2		-10

***は前期計が"0"のとき